

令和 8 年度 通信教育実施計画

教科	科目	単位数	履修上の留意点
数学	数学Ⅰ	3	なし
指導目標	数と式、2次関数、図形と計量及びデータの分析について理解し、基本的な知識の習得と技能の習熟を図り、自称を数学的に考察する能力を培い、数学のよさを認識できるようにするとともに、それらを活用する態度を育てることを目標とする。		
教科書		副教材等	添削指導
改訂版 新 高校の数学Ⅰ		なし	9 回
面接指導		3 単位時間	
メディア視聴減免実施の有無		☐ 実施している	☒ 実施していない
メディア減免 視聴メディア及び視聴日程			メディア減免報告課題提出締切
なし			なし
レポート（学習報告書）			
回	学習内容		提出期限
1	1章 数と式 ・ 数と式の計算 ・ 1次不等式		佐・月5/13 唐 5/7
2	1章 数と式 ・ 1次不等式		佐・月5/13 唐 5/7
3	2 章 2次関数 ・ 2 次関数のグラフ		佐・月6/3 唐 5/27
4	2 章 2次関数 ・ 2 次関数の値の変化		佐・月7/8 唐 6/17
5	2 章 2次関数 ・ 2次不等式		佐・月7/22 唐 7/15
6	3 章 図形と計量 ・ 三角比		佐・月10/28 唐 10/21
7	3 章 図形と計量 ・ 三角形への応用		佐・月12/2 唐 11/25
8	4 章 集合と命題		佐・月12/23 唐 12/16
9	5 章 データの分析		佐・月1/27 唐 1/6
10			
11			
12			

スクーリング（面接指導）		
月	学習内容	実施日
4	数を実数まで拡張する意義や集合と命題に関する基本的な概念を理解し、式を多面的にみたり処理し、1次不等式を事象の考察に活用できるようにする。	佐賀4/26 唐津4/19 月曜4/27
5	1次関数を復習し、2次関数とそのグラフについて理解する。	佐賀4/26 唐津4/19 月曜4/27
6	平方完成を理解し、2次関数のグラフを描き、そのグラフを最大値や最小値を求めることに活用することができる。	佐賀5/17 唐津5/10 月曜5/18
7	2次関数を用いて数量の関係や変化を表現することの有用性を認識するとともに、それらを2次不等式の考察に活用できるようにする。	佐賀6/21 唐津5/31 月曜6/22
集中S	数と式、2次関数の基本的な概念を理解し、原理・法則を体系的にまとめ、事象を数学的に表現・処理する仕方や方法を身につける。	全課程 7/12,13
勉強会	数と式、2次関数の基本的な概念を理解し、原理・法則を体系的にまとめ、事象を数学的に表現・処理する仕方や方法を身につける。	全課程 7/19,20
10	三角比の意味やその基本的な性質について理解し、それらを事象の考察に活用できるようにする。	佐賀10/11 唐津10/4 月曜10/12
11	三角比の基本的な性質について理解し、三角比を用いた計量の考えの有用性を認識するとともに、それらを事象の考察に活用できるようにする。	佐賀11/15 唐津11/8 月曜11/16
12	集合と命題に関する基本的な概念を理解し、命題の真偽を考察し、それらの使い方を日常生活の中に見出し、利用することができる。	佐賀12/6 唐津11/29 月曜12/7
1	統計の基本的な考えを理解するとともに、それを用いてデータを整理・分析し傾向を把握できるようにする。	佐賀1/20 唐津12/20 月曜1/21
勉強会	図形と計量や集合と命題、データの分析の基本的な概念を理解し、原理・法則を体系的にまとめ、事象を数学的に表現・処理する仕方や方法を身につける。	全課程 1/12,13
試験		
前・後期	試験範囲	実施日
前期	・レポート：第1回～第5回 ・教科書：1章、2章	佐賀8/30 唐津8/23 月曜8/31
後期	・レポート：第6回～第9回 ・教科書：3章、4章、5章	佐賀1/31 唐津1/24 月曜2/1
学習の成果に係る評価及び単位の修得の認定に当たっての基準		
・評価は3つの観点について、観点ごとの3段階（A,B,C）で評価を行う ・「知識・技能」：テスト,レポート ・「思考・判断・表現」：テスト,レポート ・「主体的に取り組む態度」：テスト,レポート		
その他		